

フューチャーリーグ大阪2012 大会要項

大会名	フューチャーリーグ大阪2012
主催	(一社)大阪府サッカー協会
主管	(一社)大阪府サッカー協会 第3種委員会
協賛	株式会社モルテン
開催時期	2012年6月2日～2013年2月
会場	大阪府内各会場
競技規則	最新の(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・1999年(H11) 1月1日以降の出生者。 ・前期(9月末)：8人制 ⇒ 後期(2月末)：11人制の運営に対応出来るチーム。 その内中学校年齢層の選手数は前期5名以上、後期8名以上。 ・(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録したチームの選手で、2重活動選手は認められない。 ・リーグ期間中に上記条件を満たさなくなった場合は、リーグ棄権とし、当該チームの全試合記録を抹消する。
最少スタッフ数	1名 (全ディビジョン)
参加費	1stチーム：¥15,000- 参加費振込期日：2012年5月18日(金) 2ndチーム：¥17,000- 参加費振込期日：2012年5月18日(金)
参加費振込先	<ul style="list-style-type: none"> ● 三菱東京UFJ銀行：泉佐野支店 ● 普通 ● 口座番号：0091780 ● 口座名義：シャダンホウジン オオサカフサッカーキョウカイ
4種登録選手 出場について	<ul style="list-style-type: none"> ・認める。(クラブ申請完了必須) ・試合への同時出場選手数は前期最大4名、後期最大5名とする。
女子選手の 出場について	認める
大会エントリー	<p>エントリー期間：2012年5月7日(月)～23日(水)</p> <p>3種委員会ホームページ内、エントリーフォームから行う。</p>
運営会議	<p>5月26日(土)</p> <p>会場：パナソニックリゾート大阪 <http://www.mhio.panasonic.co.jp/hoyou/01/access.htm></p>
競技方法	<ul style="list-style-type: none"> ・1部、2部、3部、4部による4リーグ制としアドバンスリーグのディビジョンに今年度は準ずる。(参加チーム数により柔軟に対応する) ・4部のチーム数(ブロック数)については未定。3種委員会にて決定する。 ・2回戦制のリーグ戦を行う。1回戦を8人制にて9月末までに終了し、2回戦を11人制にて2月末までに終了する。 ・リーグ戦の勝点は、勝ち=3点 引き分け=1点 負け=0点 ・勝点・ゴールディファレンス・総得点・対戦結果・抽選の順とする。 ・試合時間は8人制：40分(20-5-20)、11人制：50分(25-5-25)とする。 ・主審は上記試合時間の他、ロスタイムも適宜採用しなければならない。 ・やむを得ない場合を除き、原則1日1試合とする。
ディビジョン 編成	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバンスリーグ大阪2012のディビジョン編成に準ずるが、参加チーム数に応じて柔軟に対応する。 ・2013年度フューチャーリーグのディビジョンは2012年度のフューチャーリーグの成績による。 (2012年度不参加チームは2013年度は4部リーグからのスタート) ・ヤマトタケルリーグからの降格チームは次年度は1部リーグに出場する。 ・次年度エントリー時に欠員が出た場合はアドバンスリーグのディビジョン編成方法に準ずる。
ブロック 決定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・1部、2部、3部に関してはアドバンスリーグ2012と基本的に同じブロックでリーグ戦を行うが、参加チーム数によっては柔軟にブロック編成を行う。 ・4部についても、参加チーム数に応じて、ブロック編成を行う。 ・各ブロック6～13チームで編成する。
昇降格規定	<ul style="list-style-type: none"> ・下位ディビジョン各ブロック優勝チームは上位ディビジョンに昇格する。降格するのは上位ディビジョンの下位ディビジョンからの昇格同等数を通し順位により決定する。 ・1部：優勝チームはヤマトタケルリーグプレーオフに進出する。下位チームは自動降格。 ・2部：各ブロック1位(自動昇格)。各ブロック下位チーム(自動降格)。 ・3部：各ブロック1位(自動昇格)。各ブロック下位チーム(自動降格)。 ・4部：各ブロック1位(自動昇格)。
入替戦	<ul style="list-style-type: none"> ・入替戦は行わない。
選手エントリー	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始30分前までに本部へ【エントリー表・メンバー表】2部と【申し送り事項】を提出する。 ・試合毎の登録は20名までとし、先発に○、サブに△をつける。 ・選手エントリーについては毎節ごとにメンバー表に選手を記入するので、毎節、選手証を持参し提出する。 但し、手元に届いていない場合のみ【Web登録サイト「最新の選手登録・申請状況」画面コピー】での代替えを認める。
選手交代	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバー表に記載した20名まで登録可能で自由な交代を採用する。 ・選手交代用紙は使用しない。
帯同審判	<ul style="list-style-type: none"> ・主審は18歳以上(高校生年代不可)の有資格者。 ・副審は選手可。 ・審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任者と試合責任者と協議の上対応し、必ず試合は成立させる。
試合の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始時に8名未満の場合は棄権とする。 ・試合経過途中で選手数が7名以下になった場合、棄権とする。 ・棄権が生じた際の試合スコアは0-5とするが、これにより得失点などで順位に影響を及ぼす場合、棄権チームとのスコアは全て削除する。

警告・退場等	<ul style="list-style-type: none"> ・リーグ期間中に警告を3度命じられた選手は、次の1試合は出場停止。 ・試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合は出場停止となる。 ・その後の処置については全てフューチャーリーグフェアプレー・規律委員会にて決定する。 ・基本的に、警告・退場者ともに、他の大会への持越しはしない。 ・但し、2試合以上の出場停止になるような重要事項の場合は、別途、フューチャーリーグフェアプレー・規律委員会にて決定する。
試合報告 審判報告	<ul style="list-style-type: none"> ・試合責任者は試合終了後、試合責任者報告書を記入し、会場責任者に提出する。 ・退場等重要事項が発生した場合は、担当主審が審判報告書を会場責任者へ報告する。
試合責任の 役割	<ul style="list-style-type: none"> ・試合責任者は、第4審判の役割も担っている。 ・【試合記録報告書】の準備・記入・作成。 ・【メンバー表】と【選手証】との照合を行う。（試合出場選手の登録の確認） ・選手証の携帯および提出を基本とするが、手元に届いていない場合のみ【Web登録サイト最新の選手登録・申請状況】画面コピー】での代替えを認める。 ・メンバー表、審判証、選手交代時の確認。 ・問題が発生した場合の報告義務。 ・試合中であれば、主審への確に助言する。 ・試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。 主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。 ・重要事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す。 ・【申し送り事項】に記入し、各チームスタッフへ返却する。 ※試合責任は当該チームが担当してもよい。
会場責任 の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・主審・副審が居ない場合の対応。 ・会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグ・エアポンプの用意。 ・試合終了後、速やかに試合結果報告サイトより試合結果を報告する(当日の19:00までに)。 ・重要事項(退場など)が発生した場合、試合結果とともに速やかにメールまたはFAXにて報告する(当日の19:00までに)。
試合結果 報告宛先	<ul style="list-style-type: none"> ■ 結果報告サイト http://www.ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi ● 試合終了後、早急に報告(当日の19:00までに報告)。 ● この報告は会場責任者が行う(J-GREEN堺の場合は試合責任者が入力)。
会場責任者 報告について	<ul style="list-style-type: none"> ・会場責任者報告書については、重要事項(退場など)が発生した時のみ、メールまたはFAXで報告をする(当日の19:00までに)。 ■ メールアドレス 2012-future@ofa-3shu.jp
ボール	<ul style="list-style-type: none"> ・5号、検定球(公認球)を使用する。 ・両チームより持ち寄り主審が決定する。 ・協賛企業よりボールの提供があった場合はそれを必ず持ち寄る事。
ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォームが1着しかそろっていない場合で、対戦チームと色が同色になった場合のみ、統一したシャツ(体操服等)の上にナンバー付きのピブスの着用を認める。ただし各選手、固有の番号を有していること。 ・G Kユニフォームは、F Pとは明確に違う色を用いるものとする。 ・競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可する。
合同チームに 関して	<ul style="list-style-type: none"> ・合同チームは認めない。
日没や落雷時 の再試合 について	<ul style="list-style-type: none"> ● 本来の規定とは異なるが、以下のように定める。 ・日没・落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。 その判断は主審が競技運営者と協議の上、判断する。 ・日没・落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を“再試合”として実施する。 再試合時には中断時のメンバー表・申し送り事項用紙を準備する。 ・再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する。 アウトオブプレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする。 ・再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい。 ・再試合の出場選手については同一選手が望ましい。中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする。
表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・各ブロックの優勝チームには、優勝記念品を授与する。 ・フューチャーリーグ閉幕後、参加全チームを対象とした表彰式を行う。 (日程/会場未定)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない。 ・大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入している事。 ・チームベンチにはメンバー表に記入された指導者・登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない。 ・チーム事情で大会に支障(当日棄権など)が生じた場合は、規律・フェアプレー委員会にて後の処理を決定する。 ・やむを得ず棄権するチームは速やかに当該ブロック長及び大阪府3種委員会まで連絡する。 ・保護者等の応援位置や駐車箇所については会場責任者の指示に必ず従う事。 ・尚、本レギュレーションは今年度のみ採用とし、適宜改訂・改善を検討していくものとする。 ・各ブロックはブロック長を中心に運営する。 ・『リーグは全ての日程の基軸となる』事を念頭に、各チームは『グラウンド調査票』の提出期限を厳守するなど積極的に協力し、ブロック長が試合日程を組みやすくする。 ・各ブロックはブロック運営費により運営される。またその他にかかる費用はブロック内に協議する事とする。 ・2012年度の試合結果(順位)は2013年度のリーグ戦に反映される事とする。 ・本レギュレーションには付帯資料として『2ndチームエントリーについて』がある。

フューチャーリーグ(8人制)に関するピッチサイズ等についての指針	<ul style="list-style-type: none">・フューチャーリーグ大阪2012の推進ピッチサイズは(50×75)とするが、最終判断は会場責任者に委ねる。・推進ピッチ<ul style="list-style-type: none">〔ペナルティエリア〕 12M~16.5M〔ペナルティマーク〕 8M~11M〔ペナルティアークの半径〕 7M~9.15M〔ゴールエリア〕 4M~5.5M〔センターサークルの半径〕 7M~9.15M
----------------------------------	---